

## 資金充当状況レポート(2023年8月~2023年11月)

資金充当状況は以下の通りです。

[百万円]

調達額(本社債発行額から発行諸費用を除いた額)	資金充当額	未充当残高
4,968	新規 :23(100%) リファイナンス :0(0%) 合計 :23	4,945

[百万円]

適格事業区分	GBPカテゴリー	プロジェクト	資金充当金額	未充当額	充当予定時期
省エネルギー	グリーンビルディング	大池工場の改修	0	4,945	2028年3月
	製品開発プロセスにおけるエネルギー効率	CAE解析による切削シミュレーション	10	0	
環境配慮型の製品	環境配慮型製品、環境に配慮した生産技術及びプロセス認証を受けた高環境効率製品	省電力に資する環境配慮型製品 工程集約による省電力・廃棄物削減に資する製品	13	0	
計			23	4,945	

未充当資金については、現金又は現金同等物にて運用しています。

## インパクトレポート

### 1. 省エネルギー

#### ■ 大池工場の改修(GBPカテゴリー:グリーンビルディング)

- 設備投資進捗状況  
2024年5月着工予定、2028年4月完了予定
- 認証取得状況(取得予定時期・取得認証の種類・レベル)  
CASBEE認証:B+ランクを2025年夏頃に取得予定

#### ■ CAE解析による切削シミュレーション(GBPカテゴリー:製品開発プロセスにおけるエネルギー効率)

- システム導入により削減された試作品の数  
600本
- 試作品の数の減少によるCO<sub>2</sub>排出量削減効果  
768.43kg-CO<sub>2</sub>/期間内実績

期間内において、CAE解析による切削シミュレーションソフトの処理速度向上及び維持費用として10百万円を充当しました。

切削シミュレーションの活用により、一開発品において従来と比較し試作数を2/3に減らすことが可能となり、エネルギー使用量及び試作にかかる原材料の削減を実現しました。試作品1本を製作するのに必要な消費電力量は平均2.5kWhであり、期間内での実績として計1,500kWhの消費電力量削減となりました。

### 2. 環境配慮型の製品

#### ■ 転造タップ『GREEN TAP』の開発(GBPカテゴリー:環境適応製品、環境に配慮した生産技術及びプロセス認証を受けた高環境効率製品)

期間内において、工具製造時のCO<sub>2</sub>排出量が従来品の1/2となる転造タップ『GREEN TAP』の開発費用として13百万円を充当しました。

独自の新製法が採用されたGREEN TAPは、工具製造時1本あたりのCO<sub>2</sub>排出量が従来品の1/2となる0.55kg-CO<sub>2</sub>となり、ねじ加工に関わるCO<sub>2</sub>排出量の削減を実現します。

さらに、転造タップであるGREEN TAPではねじ加工時に切りくずが発生しないため、切りくず処理のための機械停止が起きず、工具使用時の消費電力量の削減に貢献します。なお、GREEN TAPは2024年中の発売を予定しています。

